ベース車両 トヨタ クラウン 主要諸元表

				2.5L プラグインハイブリッド車
				4WD
				ESTATE RS
■車両型式・重量・性能				
車両型式				6LA-AZSH39W-CNXZB※1
車両重量			kg	2,080 ※2
車両総重量			kg	2,355 ※2
最小回転半径			m	5.5
燃料消費率	WLTC（国土交通省審査値）		km/L	20.0
		市街地モード	km/L	17.2
		郊外モード	km/L	21.0 ※3
		高速道路モード	km/L	20.8 ※3
主要燃費改善対策				プラグインハイブリッドシステム、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御、電気式無段変速機
充電電力使用時走行距離※4（プラグインレンジ、国土交通省審査値）			km	89
EV走行換算距離※4（等価EVレンジ、国土交通省審査値）			km	89
交流電力量消費率※5（国土交通省審査値）	WLTC		Wh/km	167 ※3
		市街地モード/郊外モード/高速道路モード	Wh/km	146/156/186 ※3
一充電消費電力量（国土交通省審査値）※5			kWh/回	14.86 ※3
■寸法・定員				
全長			mm	4,930
全幅			mm	1,880 ※6
全高			mm	1,625
ホイールベース			mm	2,850
トレッド	フロント/リヤ		mm	1,605/1,615
最低地上高 ※7			mm	165
室内 ※7	長/幅/高		mm	1,930/1,540/1,200 ※8
乗車定員			名	5
■エンジン				
型式				A25A-FXS
総排気量			L	2.487
種類				直列4気筒
使用燃料				無鉛レギュラーガソリン
内径×行程			mm	87.5×103.4
最高出力〈ネット〉			kW（PS）/r.p.m.	130（177）/6,000
最大トルク〈ネット〉			N・m（kgf・m）/r.p.m.	219（22.3）/3,600
燃料供給装置				筒内直接＋ポート燃料噴射装置（D-4S）
燃料タンク容量			L	55
■走行装置・駆動方式				
サスペンション	フロント			マクファーソンストラット式コイルスプリング
	リヤ			マルチリンク式コイルスプリング
ブレーキ	フロント/リヤ			ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク
	作動方式			油圧・回生ブレーキ協調式
駆動方式				E-Four（電気式4輪駆動方式）
■トランスミッション・減速比				
トランスミッション				電気式無段変速機
減速比				フロント：3.412/リヤ：10.781
■フロントモーター				
型式				5NM
種類				交流同期電動機
最高出力			kW（PS）	134（182）
最大トルク			N・m（kgf・m）	270（27.5）
■リヤモーター				
型式				4NM
種類				交流同期電動機
最高出力			kW（PS）	40（54）
最大トルク			N・m（kgf・m）	121（12.3）
■動力用主電池				
種類				リチウムイオン電池 ※9
容量			Ah	51

※1. 特別仕様車ESTATE RS “THE LIMITED-MATTE METAL”の車両型式の末尾には-Mが付きます。 ※2. パノラマルーフを装着した場合、10kg増加します。 ※3. 特別仕様車ESTATE RS “THE LIMITED-MATTE METAL”の燃料消費率（郊外モード）は20.9km/L、燃料消費率（高速道路モード）は20.7km/L、交流電力量消費率（WLTCモード）は168Wh/km、交流電力量消費率（高速道路モード）は188Wh/km、一充電消費電力量は14.95kWh/回となります。 ※4. エンジン、リチウムイオンバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法（所定の車速を超える）などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。 ※5. AC200V/16A充電時の値。 ※6. 充電ポート（充電リッド）を全開にした状態の最大値は、2,130mmとなります。（社内測定値） ※7. 社内測定値。 ※8. パノラマルーフを装着した場合、室内高は1,150mmとなります。 ※9. 総電力量：17.40kWh。総電力量は、車両に搭載した電池のエネルギー量を表しています。国連危険物輸送勧告の定義に基づき算出した値であり、電圧（V）と容量（Ah）、セル数によって求められます。

■燃料消費率や充電電力使用時走行距離、交流電力量消費率および電力消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。

■本諸元のモード走行における表示は、“WLTCモード”です。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

■エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値（自工会調べ）となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ（https://toyota.jp/ecocar/about1/）をご確認、または販売店におたずねください。

■“CROWN”“Toyota Teammate”“TOYOTA SAFETY SENSE”“T-Connect”“E-Four”“TOYOTA D-4S”“VDIM”“VSC”“TRC”“マイカーサーチ”“ECB”“コンライト”はトヨタ自動車（株）の商標です。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者：トヨタ自動車株式会社